

Joint Meeting between JWRI and MTEC -Promotion of the Joint Research-

広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業運営委員会 委員 菅哲男

接合科学研究所 客員教授

2016年8月10日に、当研究所とタイ国立金属材料技術研究センター(MTEC, National Metals and Materials Technology Center)との間で国際合同会議を当研究所で開催しました。

MTECからは、Julashep 所長、Aree 副所長、Panadda ユニット長、Sasitorn 研究員、Sutee 研究員、Sinthu 研究員の6名が、当研究所からは田中所長、伊藤教授、西川准教授、川人准教授、菅客員教授らが協議に参加しました。接合研の概要を田中所長が、MTECの状況をJulashep 所長が説明し、今後の連携を確認しました。また、溶射/3Dプリンター(桐原准教授)、摩擦攪拌接合(藤井教授)、構造性能評価システム(Fincato 研究員)、レーザ溶接(川人准教授)などの各設備を見学して、接合研のポテンシャルを把握してもらいました。更に、将来の共同研究の候補を抽出することを目的として、レーザ溶接(川人准教授)、溶接シ

ミュレーション(堤准教授)、レーザ・コーティング(塚本准教授)に関するニーズとシーズのすり合わせの協議も実施しました。今回の合同会議を踏まえて、来年度には新たな共同研究を実施していく計画です。

当研究所とMTECとは、過去において、ワークショップ(2013年10月)や国際シンポジウム(2014年11月、バンコク)を開催し、連携を強化してきました。2013年11月には、国際交流協定を締結しています。また、昨年度においては「アルミのレーザ溶接」に関する共同研究を実施し、共同の对外発表を推進中です。

MTECは、総員が約500名で各種材料の研究ユニットを9部門有するアジア有数の研究機関です。当研究所の溶接・接合技術とのマッチングにより、優れた研究を世界に発信して行くことが期待されます。今後、更に研究交流を深めていく予定です。

